

「市田柿」における一括表示の方法

23年6月 市田柿ブランド推進協（参考J Aみなみ信州資料）

例1）生産者個人販売の場合（生産者が干し柿製造、パック詰めの上直売）

名 称	干し柿（市田柿）
原材料名	柿（長野県産）、 酸化防止剤（二酸化硫黄）
内 容 量	〇〇〇 g
賞味期限	枠外下部に記載
保存方法	直射日光・高温多湿を避け 涼しいところで保存してください。
製 造 者	長野県下伊那郡〇〇町△番地 〇 〇 〇 〇

内容量は、質量 g 又は k g で表示する。

・賞味期限の表示は、食品衛生法の表示に従う。
・賞味期限など枠外へに記載の場合は、箇所も表示すること。

賞味期限	〇〇. 〇〇. 〇〇
------	------------

生産者住所氏名

例2）生産者が干し柿を製造・パック詰め後、協定締結者を通じ販売する場合

名 称	干し柿（市田柿）
原材料名	柿（長野県産）、 酸化防止剤（二酸化硫黄）
内 容 量	〇〇〇 g
賞味期限	枠外下部に記載
保存方法	直射日光・高温多湿を避け 涼しいところで保存してください。
販 売 者	長野県飯田市〇〇 △番地 〇〇〇株式会社

・J A S 法上、枠内表示に製造者・販売者がある場合はどちらが表示に責任を負うか決めること（書面等）。
・食品衛生法上、製造者は製造にかかわる責任、品質にかかわる責任も負う。

賞味期限	〇〇. 〇〇. 〇〇
製 造 者	長野県下伊那郡〇〇町△番地 〇 〇 〇 〇

生産者住所氏名（生産者コードを加えてもよい）

例3）集荷した干し柿をリパックして販売

名 称	干し柿（市田柿）
原材料名	柿（長野県産）、 酸化防止剤（二酸化硫黄）
内 容 量	〇〇〇 g
賞味期限	枠外下部に記載
保存方法	直射日光・高温多湿を避け 涼しいところで保存してください。
製 造 者	長野県飯田市〇〇 △番地 〇〇〇〇株式会社

製造者とは密封包装をし、賞味期限を設定した者（食品衛生法）。

・リパック業者のみ製造者として記載。

賞味期限	〇〇. 〇〇. 〇〇
------	------------

例4) 個包装等数個入り包装の場合

名 称	干し柿 (市田柿)
原材料名	柿 (長野県産)、 酸化防止剤 (二酸化硫黄)
内 容 量	〇〇 g (1個入)
賞味期限	枠外下部に記載
保存方法	直射日光・高温多湿を避け 涼しいところで保存してください。
製 造 者	長野県飯田市〇〇 △番地 〇〇〇〇株式会社

あくまで質量を表示。量目交差
(計量法)に注意。

賞味期限	〇〇. 〇〇. 〇〇
------	------------

例5) 協定締結業者が集荷・販売した市田柿を協定締結者以外の業者がリパックして販売する場合

名 称	干し柿 (市田柿)
原材料名	柿 (長野県産)、 酸化防止剤 (二酸化硫黄)
内 容 量	〇〇〇 g
賞味期限	枠外下部に記載
保存方法	直射日光・高温多湿を避け 涼しいところで保存してください。
製 造 者	長野県飯田市〇〇 △番地 〇〇〇〇株式会社

* 地域団体商標の使用は、使用協定
を結んだ者に限られるため、例5・
例6のような記載をお願いします。

「みなみ信州農業協同組合より
供給された市田柿をパッケージ
しました。」のような内容を記載
してもらおう。

賞味期限	〇〇. 〇〇. 〇〇
------	------------

例6) 協定締結業者が集荷した市田柿を、協定締結者以外の業者から委託を受けリパックしたものを販売する場合

名 称	干し柿 (市田柿)
原材料名	柿 (長野県産)、 酸化防止剤 (二酸化硫黄)
内 容 量	〇〇〇 g
賞味期限	枠外下部に記載
保存方法	直射日光・高温多湿を避け 涼しいところで保存してください。
販 売 者	〇〇県〇〇市〇〇 △番地 〇〇〇株式会社
製 造 者	長野県飯田市〇〇〇 △番地 〇〇〇株式会社

← 依頼企業住所・名称

・地域団体商標登録上から、製造
者欄を設け、リパックを受託した
協定締結業者名を記載。

賞味期限	〇〇. 〇〇. 〇〇
------	------------